

病院救急車運転及びE R補助業務に係る労働者派遣業務仕様書

1 総則

この仕様書は、埼玉県立小児医療センター（以下「当センター」という。）において、病院救急車運転及びE R補助業務の実施に当たり、救急救命士の派遣により、安定的に従事者を確保することを目的とする。

2 派遣元

派遣元は、労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律（昭和60年法律第88号）に基づき、許可を取得した派遣元事業主であること。

3 就業場所

埼玉県立小児医療センター

電話番号 048-601-2200

派遣受入事業所

名 称	地方独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立小児医療センター
所在地	埼玉県さいたま市中央区新都心1番地2

組織単位

名 称	組織の長の職名
小児救命救急センター	小児救命救急センター長

4 派遣期間

令和8年9月1日～令和11年8月31日

5 就業日

毎日

6 就業時間

2交代制

日勤： 8：30～17：00（休憩60分）

夜勤：17：00～ 8：30（休憩60分）

7 配置場所及び派遣人数

配置場所：小児救命救急センター

派遣人数：1人

指揮命令権者：小児救命救急センター長

8 業務内容

派遣労働者に従事させる業務は、病院救急車運転業務及びE R補助業務とし、詳細は別添業務詳細のとおりとする。それ以外で業務上必要な事項については、その都度小児救命救急センター長が指示するものとする。

9 業務従事者の服務規律

- (1) ユニフォームの貸与については乙の負担で行う。
- (2) 業務時間中は専用のユニフォームを着用し、わかりやすい位置に名札を着け、ユニフォームは常に清潔を保持すること。
名札は乙の負担で作成すること。
- (3) 業務中は、礼儀正しく品行を慎み、懇切丁寧な接遇を励行しなければならない。
- (4) 患者への、業務上必要な範囲を超える行為をしてはならない。
- (5) 患者の金品の取り扱いには十分注意し、患者家族からお礼を受け取ることがないように注意すること。
- (6) 職務上知り得た秘密については、絶対に他に漏らしてはならない。
- (7) 業務中の私語は慎まなければならない。
- (8) 業務上必要な情報は、指揮命令者に必ず報告すること。指揮命令者不在時は、その代理者に報告しなければならない。
- (9) 勤務中に飲酒をしてはならない。また、酒気をおびて勤務してはならない。
- (10) 喫煙、その他職務遂行を怠るような行為をしてはならない。

10 派遣労働者の条件

- ①救急救命士の有資格者もしくは同等スキル（消防救急隊経験、自衛隊衛生隊経験）の経験を有し、救急車運転の経験を有する者
- ②準中型自動車運転免許を有する者※
- ③健康で業務が滞りなくでき、接遇等の対応に問題がない者。
- ④上記に定める業務を円滑かつ正確に遂行できる者。
- ⑤契約期間中に継続して業務に従事できる者。
- ⑥派遣労働者を定年に達する前の常勤の無期雇用派遣労働者に限定する。ただし、本契約期間中に無期雇用派遣に移行することを前提に、派遣当初は試用期間中等の者の派遣を可とする。
- ⑦感染症について、抗体がない場合はワクチンを接種したうえで業務に従事できる者（別添様式で報告）。

※当院の病院救急車は、次の3台となっている。

1号車：準中型自動車

2号車及びDMAT車：普通自動車

11 派遣料金の支払い

- (1) 当センターは派遣元に対して派遣料金を月額で支払うものとし、その金額は派遣労働者1人1時間当たりの単価（次項に定める実働時間がある場合は、次項の規定に基づき算出した額）に当該月の派遣労働者の実働時間に乗じて得た額とする。この場合において、(2) 各号の実働時間に30分未満の端数が生じたときは、その端数が15分以上のときは切り上げ、15分未満のときは切り捨てる。
- (2) 次の各号に定める実働時間がある場合、当該実働時間に係る派遣労働者1人1時間当たりの単価は、契約金額にそれぞれ次の区分に定める割合を乗じて得た額（1円未満の端数は切り捨てる。）とする。
 - ①1日の実働時間が8時間を超える場合100分の125
 - ②休日に勤務した場合100分の135
 - ③年末年始（12月29日から1月3日）に勤務した場合100分の150
 - ④深夜（午後10時から翌日の午前5時まで）に勤務した場合は、①中「100分の125」とあるのは「100分の150」と、②中「100分の135」とあるのは「100分の

160」と、③中「100 分の150」とあるのは「100 分の175」する。

⑤①の実働時間及び②の実働時間（日曜日を除く）の実働時間が1か月について60時間を超える場合は、超える部分について、①中「100 分の125」とあるのは「100分の150」と、②中「100分の135」とあるのは「100 分の150」と、③中「100 分の150」とあるのは「100 分の175」と、④中「100 分の150」とあるのは「100 分の175」「100 分の160」とあるのは、「100 分の175」とする。

（3）派遣料金には、通勤手当、労働保険及び社会保険料、諸経費を含むものとする。

（4）当センターの感染管理マニュアル等に基づき、派遣職員に出勤の自粛を指示した場合は、有給での自粛とし、当センターへ請求をすること。その際、派遣元より派遣職員に既定の給与を必ず支払うこととする。

1 2 守秘義務の遵守

派遣元及びその派遣労働者は、本契約業務の遂行において知り得た秘密及び個人情報を漏洩してはならない。本契約期間終了後も同様とする。

また、派遣元は、その派遣労働者（その職を退いた後も含む。）が本契約業務の遂行において知り得た秘密及び個人情報を漏洩しないよう、派遣労働者に対し周知及び遵守状況の監督その他必要な監督を行うこととする。

1 3 派遣労働者の交替

（1）派遣労働者が就業に当たり、遵守すべき業務処理方法等に従わない場合、又は業務処理の能率が著しく低く本契約の目的を達し得ない場合、当センターは派遣元にその理由を示し、派遣労働者の交替を要請することができる。

（2）派遣元は、派遣元の都合により派遣労働者を交代する場合には、原則として交替する日の30日前までに当センターに連絡すること。

1 4 代替人員の確保

派遣労働者が、派遣労働者の休暇や欠勤などの理由により、勤務できない場合には、派遣元は代替の派遣労働者を派遣することとする。

ただし、当センターが代替の派遣労働者の派遣を必要でないとした場合には、この限りではない。

1 5 引継

（1）派遣元は、新たな派遣労働者（代替を含む。）を派遣する場合及び派遣労働者の派遣先での配置替えを行う場合、当該派遣労働者に対して、当センターが必要と認める期間、業務の引継を現任の派遣労働者に行わせるとともに、業務に支障のないよう必要な措置を講ずるものとする。この業務引継にかかる費用は、派遣元の負担とする。

（2）（1）の規定は、派遣元の変更に伴う場合であっても、同様に行うものとする。

1 6 その他本仕様書に定めのない事項に関しては、別途協議の上決定する。

派遣先責任者及び派遣元責任者は次のとおりとする。

	所属	役職	氏名	連絡先
派遣先責任者	埼玉県立 小児医療センター	病院長	岡 明	048-601-2200
派遣元責任者				

指揮命令者は次のとおりとする。

所属	職	連絡先
小児救命救急センター	小児救命救急センター長	048-601-2200

苦情の申出を受けるものは次のとおりとする。

	所属	役職	氏名	連絡先
派遣先	事務局管財担当	〇〇	〇〇	048-601-2200
派遣元				

※責任者、指揮命令者、苦情の申出を受けるものが人事異動等により変更となる場合は、いずれの場合も、その後任者をもって自動的に読み替えるものとする。

様式

感染症抗体報告書

令和 年 月 日

埼玉県立小児医療センター病院長

住 所

名 称

代表者名

埼玉県立小児医療センター病院救急車運転及びE R補助業務に係る労働者派遣契約に当たり、仕様書10の⑥に基づき、下記のとおり報告します。

記

1 派遣労働者の氏名

2 配 置 場 所

3 感染症情報

項目	結果	検査日	ワクチン接種日
麻疹抗体	陽性 ・ 陰性		
風疹抗体	陽性 ・ 陰性		
水痘抗体	陽性 ・ 陰性		
ムンプス抗体	陽性 ・ 陰性		
百日咳ワクチン (三種混合ワクチン)	陽性 ・ 陰性		
ツ反又はTスポット	陽性 ・ 陰性		

*結果が陰性の場合は、1か月以上前にワクチンを接種すること